

平成29年度 SEC国内見学会(第2回)  
㈱Jファーム苫小牧工場／石油資源開発㈱北海道事業所の勇払プラント／  
日本 CCS 調査㈱苫小牧 CCS 実証試験センター見学会報告

- 日時 平成29年9月28日(木)～9月29日(金)
- 見学先 9/28 ㈱Jファーム苫小牧工場  
9/29 石油資源開発㈱北海道事業所の勇払プラント  
日本 CCS 調査㈱苫小牧 CCS 実証試験センター
- 参加者 ㈱IHI、JFEエンジニアリング他10社22名

9月28日(木)～29日(金)に会員10社の22名が参加し、㈱Jファーム苫小牧工場、石油資源開発㈱勇払プラント、日本 CCS 調査㈱苫小牧 CCS 実証試験センターを見学しました。



■9月28日(木)

初日は、㈱Jファーム苫小牧工場のスマートアグリ生産プラントを訪問しました。プラント見学前に、PRセンターで同工場における多品種作物の栽培技術、および天然ガス、バイオマス、温泉熱などの多様なエネルギー利用の実証等の概要説明を受けました。その後、同社・畠山さんと JFE エンジニアリング㈱・水上さんの案内でベビーリーフ栽培棟、トマト栽培棟、バイオマスボイラ棟、温泉槽を説明していただきました。見学後には、獲れたてのトマトを試食し甘さを実感しました。



ベビーリーフ栽培棟

トマト栽培棟

トマトの試食



記念撮影（㈱Jファーム 左端が説明してくださった畠山様）

■9月29日（金）

二日目は午前中に石油資源開発㈱北海道事業所の勇払プラントを見学しました。プラント見学前に事務所で総務部 吉田さんの説明で、勇払油ガス田の構造、プラントの事業内容、パイプライン及び鉄道輸送についての説明や実際の貯留層のコア、原油のサンプルなどを見せいただきました。また、北海道事業所入り口に展示してある掘削用ビットやケーシング等の鋼管のサンプルを興味深く見学していました。その後はバスに乗車してのプラントツアー。送ガスパイプラインの起点、坑井施設、製造施設、原油貯蔵施設、出荷施設の他、国内唯一の LNG 製造施設、LNG 内航船受入施設、最後にメガソーラー発電所を順次説明を受けながら見て回りました。ツアー後は事務所に戻ってのラップアップ。会議室に展示されていた油や掘削泥水に混入する薬剤等のサンプルやパネルを見て説明を受けました。



上段：説明状況およびコアサンプル 下段：ラップアップ質疑および掘削用ビット等の展示物





(前列右端・上田様，中列右端・吉田様、後列右端から横山様、中澤様)

昼食は昨日訪問した(株)Jファームのトマトやベビーリーフをふんだんに使ったイタリアンで舌鼓を打ちました (右)。



午後は日本 CCS 調査(株) 苫小牧 CCS 実証試験センターを訪問。プレゼンルームにて日本 CCS 調査(株) 澤田顧問の説明により、苫小牧 CCS 実証試験の概要、スケジュール、海外における CCS プロジェクトの状況、苫小牧地点の貯留層、CO2 分離・回収設備、圧入井、モニタリング等の説明

を受け、管理棟屋上より分離・回収施設や沖合いの圧入地点を鳥瞰し、圧入井元に移動。何故か説明を振られるというハプニングもありましたが、見学を無事終了しました。



左：説明風景  
右：吸収塔他



左：萌別層圧入井  
右：滝ノ上層圧入井

苫小牧 CCS 実証試験センターでは、分離・回収施設や圧入井のジオラマの展示、子供向けの展示もあり、CCS 事業の分かりやすい普及に尽力されている様子をまざまざと感じ取りました。



展示場



CCS 説明模型



吸収塔を背に記念撮影（右端が説明していただいた JCCS 澤田様）

業務ご多忙中に見学をさせていただきました、㈱Jファーム、石油資源開発㈱、日本 CCS 調査㈱の皆さまに、厚く御礼申し上げます。

（記 西野卓也）